

全国児童生徒地図優秀作品展について

1. 概要

全国児童生徒地図優秀作品展は、小・中・高等学校等の社会科教育の一環として、児童生徒の自主的な研究活動を通じて、地図についての正しい理解や地理的思考力を高めるとともに、社会的なものの見方を育てるために、全国各地で児童生徒の地図に関する作品展を主催している団体と国土地理院が連携して実施しているものです。

また、全国児童生徒地図優秀作品展では、有識者による審査により特に優秀と認められた作品に「国土交通大臣賞」、「文部科学大臣賞」及び「審査員特別賞」を授与しています。

2. 平成 28 年度の実施状況

平成 28 年度は、全国の 14 団体（札幌、全国（旭川）、仙台、茨城、多摩、富山、岐阜、全国（立命館）、神戸、赤穂、鳥取、広島、徳島、大分の各地区）と特別参加の 2 団体（滋賀、岐阜市）が参加し、全国各地の小学校、中学校、高等学校等をあわせて 703 校、5,226 点の応募がありました。

各団体から推薦された優秀作品 106 点を一堂に集めた「第 20 回全国児童生徒地図優秀作品展」を平成 29 年 1 月～2 月に国土交通省 1 階展示コーナー、NHK ふれあいホールギャラリー、国土地理院「地図と測量の科学館」で実施しました。

また、平成 28 年度の「国土交通大臣賞」、「文部科学大臣賞」及び「審査員特別賞」は、以下の作品が受賞され、地域でも話題になってます。

○国土交通大臣賞：

「立体地図で知ろう！郡上八幡の土砂災害危険箇所」

岐阜県郡上市立三城小学校 6 年 志津野 礼奈(しずの れいな)

○文部科学大臣賞：

「マンホールに刻まれたつくば市の歴史」

茨城県つくば市立竹園西小学校 5 年 小西 菜月(こにし なつき)

○審査員特別賞：

・「私のまち<大泉本町二丁目>ヒストリー

富山県富山市立堀川小学校 3 年 笹倉 心人(ささくら こと)

・「人口とコンビニエンスストアの店舗数の関係について」

徳島県私立徳島文理中学校 1 年 中山 倖福(やまなか ゆきね)

大濱 菜々子(おおはま ななこ)